

科目	災害看護・国際看護				
時間数	1 単位 30 時間	授業方法	講義、演習	授業時期	2 年
講師名	①池田載子 ③和田智恵子				
実務経験	①保健師(医療機関) ③看護師(医療機関)				
ねらい	災害に対する備えと災害発生時、及び、その後の生活支援まで、災害看護について学び、平素から備える態度を養う。日本で暮らす外国人や諸外国で看護を必要としている人々に対して、異文化に対する理解と共感、人間として互いの権利・尊厳を尊重した行動ができる倫理観を身につける。				
目標	1. 国際社会における看護師の役割について理解する 2. 災害直後から支援できる看護の基礎的知識を習得する				
授業計画					
回	内容				
1	国際看護 (1)世界の情勢				
2	(2)世界の健康問題				
3	(3)国際看護活動				
4	災害看護 (1)災害の基礎知識				
5	(2)災害時期に合わせた看護				
6	(3)要支援者に対する看護				
7	(4)防災の基礎知識				
8	(5)病院での災害看護				
9	(6)災害時の看護演習(止血、搬送、三角巾の使い方、日用品を利用した方法)				
10	(7)災害時の看護演習(止血、搬送、三角巾の使い方、日用品を利用した方法)				
11	(8)防災訓練の企画				
12	(9)防災訓練の企画				
13	(10)準備				
14	(11)準備				
15	まとめ				
評価方法	その時間数の 3 分の 2 以上の出席者に限り受験資格を与える。 学科終講時に行う筆記試験及び平素の学習状況を総合して評価する 60 点以上を及第点とする。				
教科書	災害看護学、国際看護学:医学書院				